

## 【2 長島町 Nagashima Town】



長島の行人岳から

長島町では、長島最高峰の行人岳や八代海に面した北部の針尾公園、獅子島の七郎山などから、八代海や天草の島々越しに“**南面の雲仙岳**”が眺望できます。

天草諸島の最南端に位置する長島は、元々は天草諸島の他の島々と一緒に肥後国に属し、**雲仙岳**そびえる肥前国とともに“**火の国**”(**肥の国**)を構成していましたが、中世の永禄8年(1565年)、薩摩国・大隅国の領主である島津氏に占領され、薩摩国に編入されました。

“薩摩松島”とも称される長島町の風光明媚な海洋景観は、昭和31年に雲仙天草国立公園に編入され、豊富なフェリー航路を介して長島・天草・雲仙と西九州の海の観光ルートを形成して来ました。このルートの主軸となっているのが、長島の西海岸を通る国道389号線で、雲仙天草国立公園を縦貫する道路です。具体的には、阿久根市～長島～天草下島～島原半島～長洲～大牟田市と4県(鹿児島・熊本・長崎・福岡)をつなぐ道路ですが、この通過市町村のうち、阿久根市以外はすべて**雲仙岳**が眺望できる市町村であり、ドライブしながら山の多様な表情を楽しむことができます。

長島・天草・雲仙の3地域に共通する景観は、青い海と丘陵斜面を利用した棚田・棚畑が織り成す景観です。長島町と**雲仙岳山麓**の共通の名産品であるジャガイモは、棚畑を利用して作られ、本公園のメインテーマである“**水陸の大展望**”を構成する特徴的な景観要素のひとつとなっています。

**雲仙岳**の様々な表情を探しながら、長島町内を旅してみませんか？

●長島町の観光情報はこちら↓

長島町観光協会 <https://www.town.nagashima.lg.jp/nagashima07/>



獅子島の七郎山より